

2023年9月吉日

関係各位

ピンクシャツデー2024 神奈川推進委員会
代表推進委員 山崎 美貴子

ピンクシャツデー2024 in 神奈川 ～「いじめストップ！」ワールドアクション～ 実施企画書

全国の2022年度いじめ認知件数は61万5351件で過去最多となり、小中高生の自死者数も増加傾向にあります。人としての尊厳をおとしめる言葉や行為を受け、心の扉を閉ざしてしまう子どもたちも少なくありません。コロナ禍での制限された生活のストレスも大きな原因とされていますが、SOSが届きにくい社会への不信があるように思います。

ピンク色を身に着けて「いじめストップ！」の意思表示をとるアクションはカナダのふたりの高校生から始まりました。今では世界180か国以上に広がっています。

当委員会では多くの方々のご協力とご支援をいただきながら、つらさ・苦しさが受容され、信頼が根づく地域社会を目指して、ピンクシャツデーアクションに取り組んでいます。アクションを通して、子どもたちに希望のエールを届けたいと思っています。

2月開催に向けて、誰ひとり取り残されることのない未来を願いつつ、県や市町村・企業や団体・NPO・商業施設等が一体となり、県内各地で「いじめストップ！」ピンクシャツデーキャンペーンを展開していきます。

皆様のご参加とご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

■実施期間■ 2024年2月1日～2月29日（ピンクシャツデー月間）
2024年2月28日（水）ピンクシャツデー・2月最終水曜日

■目的■ 多様性を認め合い、共に生きるいじめのない神奈川、いじめの傍観者にならない神奈川の実現に向け、「ピンクシャツデー2024 in 神奈川」の取り組みを社会に発信し、広く普及することを目的とする。

■取組体制■

<推進委員会構成員> 別添のとおり

<特別顧問・参与>

特別顧問 行政の長に就任依頼予定

※前年度実績：県知事 横浜市長 川崎市長 相模原市長

県議会議員 横浜市会議長 川崎市議会議員 相模原市議会議員

県教育委員会教育長 横浜市教育委員会教育長

川崎市教育委員会教育長 相模原市教育委員会教育長

参与 経済団体等の長に就任依頼

神奈川経済同友会 神奈川県経営者協会 横浜銀行協会

神奈川県商工会議所連合 神奈川県商工会連合会

神奈川県生産性本部 神奈川県中小企業団体中央会

<事務局> 認定 NPO 法人神奈川子ども未来ファンド

■後援■ 神奈川県 神奈川県教育委員会などに申請予定（前回実績 69 団体）

■予算■ 別添のとおり

■事業方針■

- ・横浜そごう前広場での展示イベントは前年同様に行う。
- ・新型コロナ5類移行に伴い、N.U. のライブステージも開催（状況を見て実施判断）
- ・県内各所で新たな展開が生まれるよう、行政や地元の関係者と連携し活動を後押しする。

■取組目標■

- (1) 県域へ広げる。
- (2) 学校や子ども支援活動団体等への浸透を図る。
- (3) サポート企業等を発掘・創出する。
- (4) 活動費用確保のために協賛、寄付を募る。

■主な事業内容■

1. パネル展及びN.U.によるステージ「ピンクシャツデー2024 in 神奈川」を開催する。

～「いじめストップ！」ワールドアクション～ ※ピンクシャツデー当日イベント

日時 2024年2月28日（水）13：00～18：00

場所 新都市プラザ（横浜駅東口地下2階）

内容 ・いじめの現状を伝える資料、人権作文コンテスト横浜市大会入選作品、各地の
ピンクシャツデーの取組みの紹介 等

・アコースティックデュオ N.U. によるピンクシャツデーテーマ曲の演奏

2. 県域へ広げる

①市町村、市長会、町村会に協力を要請する。

②建物等のライトアップを県域に拡大する。

・横浜市：横浜三塔「神奈川県庁本庁舎、横浜市開港記念会館、横浜税関」

横浜市庁舎、大観覧車「コスモクロック 21」、横浜マリンタワー
横浜ランドマークタワー、横浜ハンマーヘッド、横浜モアーズ 等

- ・鎌倉市 : 大船観音寺
- ・藤沢市 : 藤沢市庁舎、江の島シーキャンドル
- ・茅ヶ崎市 : 茅ヶ崎サザン C
- ・小田原市 : 小田原城
- ・横須賀市 : ティボディエ邸 (ヴェルニー公園内) その他地域

③地域の活動団体等の取組みへの協力や連携を推進する。

- ・商業施設等のデジタルサイネージやポスター掲示等。
横浜駅西口エリア、横浜東口エリア、みなとみらい地区など。
- ・交通機関等でのデジタルサイネージやポスター掲示等。
- ・オリジナルチャリティーグッズの販売等／事務局での販売、横浜駅周辺の百貨店等の店頭販売、県内各地での店頭販売の取扱いの推進等。

④地域の主体へ働きかける（商工会議所、青年会議所、観光協会等）。

⑤神奈川県青少年課をはじめとする行政（オブザーバー、協働パートナー）と協調。

⑥SNS 活用の強化を図る。

- ・ Facebook Instagram twitter 公式サイト活用と発信
- ・ ピンクシャツデー神奈川公式サイト <https://pink-shirt-day-kanagawa.com/>

3. 学校や子ども支援活動団体等への浸透を図る。

①「いじめ」に係るセミナーを開催する。（神奈川子ども未来ファンドとの共催）

子ども未来セミナー第3回（ライブ配信） 2024年1月20日（土）14:30~16:30

講師 武田 さち子氏 教育評論家・(一社)ここから未来 理事

②神奈川県内の学校等へポスター・チラシを送付し、掲示を依頼する。

③学校等向けの参考情報として、取組事例や子ども向けの資料を提供する。

④学校等の取組状況や意向を把握し、次年度への参考とする。

4. サポート企業等の発掘・創出を進める。

①後援団体を拡充する。

②協賛協力企業等を拡充する。

③ピンクシャツデー後も情報提供等の関係を継続し、信頼関係を維持発展させる。

（お問い合わせ）ピンクシャツデー2024 神奈川推進委員会事務局

（特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンド）高宮、黒野、野北

〒231-0001

横浜市中区新港 2-2-1 横浜ワールドポーターズ 6F NPO スクエア

TEL&FAX : 045-212-5825 E-mail : info@kodomofund.com URL : <https://www.kodomofund.com>